

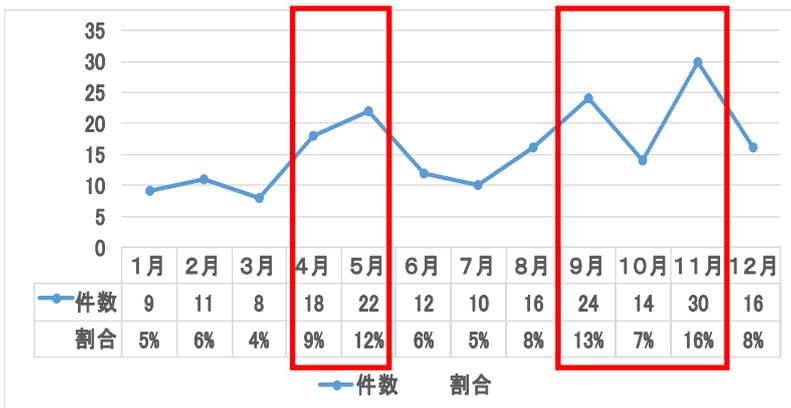
山岳遭難発生状況 (令和5年9月末現在) 62件71人(+5件+5人)・死傷者35人 (死亡3人、負傷者32人)

秋は山岳遭難が多発！！

10月になり、ようやく過ごしやすくなって、登山を計画している方も多いかと思いますが、埼玉県内は、秋に山岳遭難が多発する傾向にあります。下のグラフは、過去3年の月別山岳遭難発生状況です。

【過去3年の月別山岳遭難発生状況】

【令和5年9月28日 滝川・山岳遭難】



グラフをみると埼玉県内の山岳遭難は、「春」と「秋」に発生が多く、「11月」が最多発生月となっています。

秋の山岳遭難原因として、

- ・ 日没時間による行動不能
- ・ 落ち葉の堆積で登山道が不鮮明になり道迷い
- ・ 落ち葉による滑落・転倒



などが散見されますので、日帰り登山であっても、ヘッドランプ、防寒着などの装備品を忘れずに携行してください。

また、事前に登山計画を立て、入山口や目的地などを家族にしっかりと伝えるとともに、登山届の提出をお願いします。

秋の山岳遭難防止7か条

秋は日照時間や気温の変化が大きくなる季節ですので、登山に行く際は、次のことを注意しましょう。

- 1 日が短くなるため、早めの入山下山で計画を立てる
- 2 落ち葉で登山道が判別しにくいので、道迷いに気を付ける
- 3 落ち葉によるスリップ、落ち葉下の凍結箇所に注意
- 4 雪や気温低下等、天候の変化に注意
- 5 熊（冬眠前）や蜂（繁殖期）等の野生動物に注意
- 6 地図、ヘッドライト、防寒着、アイゼン等の装備を万全に
- 7 登山計画を家族や親しい友人等に伝え、登山届を提出する

「日の入り」時間をチェック！

右の表は、さいたま市を基準とした「日の出・日の入り」時間を一覧にしたものです。

登山に行く際は、「日の入り」時間を確認し、出発時間や下山開始時間の参考にしましょう。

また、木々の多い場所や谷筋等では、さらに早い時間で、周囲が暗くなるおそれがあるので、ヘッドライトも忘れずに携行して下さい。

【日の出・日の入り一覧表】

月日	日の出	日の入り
10月28日(土)	5:59	16:51
10月29日(日)	6:00	16:50
11月3日(金)	6:05	16:45
11月4日(土)	6:06	16:44
11月5日(日)	6:07	16:43
11月11日(土)	6:13	16:38
11月12日(日)	6:14	16:37
11月18日(土)	6:20	16:33
11月19日(日)	6:21	16:32

※国立天文台 ホームページより引用

～山岳遭難情報はコチラ！～

情報発信

エックス（旧ツイッター）で山岳遭難情報や登山する注意事項などを随時発信していますので、参考にしてください。

アカウント：埼玉県警察本部地域部地域総務課
@spp_chisouka



～採用情報～

山岳救助隊・ポリスワークセミナー開催中

- ・山岳救助隊の活動に特化した体験型のセミナーを毎月、秩父警察署で開催しています。受験生ほか、家族・友人の方も一緒に体験できますので、ぜひ参加してみてください。
- ・お問い合わせ
埼玉県警・地域総務課 048-832-0110

～登山届はコチラ！～



山と自然ネットワークコンパス
Compass

<https://www.mt-compass.com/howto.php>

全国山域の登山届がひとつの窓口で提出できます。



登山計画の提出が
手軽で簡単

利用者数No.1登山地図GPSアプリ **YAMAP**

